



公立大学法人
福岡女子大学
FUKUOKA WOMEN'S UNIVERSITY

2025年度 福岡女子大学

公開講座

後援：福岡県教育委員会 福岡市教育委員会

受講料：1回(税込)500円 ※高校生無料

会場：福岡女子大学 地域連携センター2階
セミナー室2

裏面は「特別講座シリーズ」ご案内

講座 番号	日時	タイトル 概要	講師
1	6/12 (木) 10:30~ 12:00	第一級発がん性物質のPM2.5 から身を守るためには？ PM2.5（大気中の微小粒子状物質）は、世界保健機関（WHO）の専門組織で「第一級発がん性物質」に分類されました。現在、国内のいろんな発生源や国外から日本への飛来により、高濃度のPM2.5が観測されるようになりました。本講座では、PM2.5の健康への影響や個人ができる身の守り方について分かりやすく紹介します。	マア チャンジン 馬 昌珍 環境科学科 教授
2	6/28 (土) 10:30~ 12:00	Rethinking Gendered Dress Codes Throughout history, gendered clothing regulations have been imposed around the world. At the same time, they have been met with objections on the basis of gender inequality. This lecture will introduce international examples of social movements challenging dress codes in the sports arena and the workplace. For example, guest speaker, Ms. Lasni Buddhishashika Jayasooriya, will describe how female school teachers opposed the saree-only dress policy in Sri Lanka. Join us to learn more about the growing dialogue around dress codes and gender equality.	エイミー トムズ Amy TOMS 言語教育センター 講師 ゲストスピーカー ラスニ ブッディバシカ ジャヤソリヤ Lasni Buddhishashika Jayasooriya (九州大学大学院博士課程在籍)
3	7/26 (土) 10:30~ 12:00	The Current State of Canadian Politics: Understanding Change and Challenges This lecture will explain the main events and decisions in Canadian politics over the last ten years. It will focus on what Justin Trudeau's government did, how people reacted, and why some became unhappy with his leadership. We will also look at the rising popularity of Pierre Poilievre and the Conservative Party. Finally, we will discuss how Canada is following a global trend where more people are supporting right-wing politics. This lecture will help participants understand how Canada's politics have changed in the last ten years. It will explain important laws, economic problems, and why Trudeau lost popularity. It will also show how more people are supporting conservative ideas and what that means for Canada's future.	アンドリュー ガラチャー Andrew GALLACHER 言語教育センター 講師
4	10/11 (土) 10:30~ 12:00	Sustainable Development Goals (SDGs): Can we really make change? In 2015, the United Nations adopted the 2030 Agenda for Sustainable Development—an important proposal designed to create a better and more sustainable world. Achieving the Sustainable Development Goals (SDGs) by 2030 requires coordinated efforts from governments, businesses, and communities. While many of the SDGs demand comprehensive changes, people play a vital role in making meaningful contributions to this global effort. This lecture is designed for anyone interested in learning about the United Nations' 17 Sustainable Development Goals and discovering actionable steps that can be taken at the community level. Together, we can create a more sustainable future for all.	アンドリュー トンプソン Andrew THOMPSON 言語教育センター 講師
5	12/1 (月) 14:00~ 15:30	混迷するアメリカ政治を読み解く：連邦制と自治をめぐる民主主義 2024年大統領選挙は、トランプの「圧勝」となった。2016年以来、アメリカ民主主義の「劣化」「後退」果ては「終焉」と揶揄されてきたが、本当にそうなのか。政治制度と自治の側面からその問いに迫る。	イシガミ ケイコ 石神 圭子 国際教養学科 准教授

※講座番号2,3,4は、英検2級以上もしくはそれと同等以上の英語力をお持ちの方が対象です。

申込方法

Eメール、はがき、電話のいずれかで、受講される方の以下の情報を、地域連携センターへお知らせください。

- (1)希望講座番号：1～5（公開講座）、A～F（公開講座・特別講座シリーズ）
(2)氏名（ふりがな）(3)郵便番号・住所 (4)電話番号 (5)年齢 (6)Eメールアドレス（お持ちの方）

※受講票の発行・郵送はありません。当日、会場の受付に直接お越しいただき、受講料をお支払いください。

※当日のキャンセル連絡は不要です。

●お申込み・お問い合わせ先

福岡女子大学 地域連携センター

HP

Eメール c-renkei4@fwu.ac.jp

〒813-8529

福岡市東区香住ケ丘1-1-1

電話 092-661-2728（直通）

電話受付：平日9～17時（ただし、12～13時を除く）



- ・性別・年齢問わず受講できます。
- ・お越しの際は、公共交通機関をご利用ください。学内に十分な駐車スペースはありません。
- ・受講生による講義の録画・録音・写真撮影はご遠慮ください。
- ・講師や他の受講生に迷惑となるような行為、講座の進行を妨げるような行為があった場合は、受講をお断りすることがあります。このような場合でも、受講料は返金しません。
- ・受講中の盗難、通学途中の疾病、その他の事故について、本学は一切責任を負いません。

地域連携センター内託児室にて、託児サービスを行っています。
（業者委託・有料）
利用をご希望の方は、講座開催日（土日祝を除く）の14日前までに、地域連携センターへご連絡ください。
（※人数制限あり）

※ご提供いただいた個人情報は、公開講座の実施・運営、福岡女子大学からのご案内等に使用させていただきます。他の目的には使用いたしません。

時代を超えて親しまれる日本古典の代表的作品『小倉百人一首』を、歴史的な成立事情、歌のことばに隠された意味、後代への影響など、様々な観点から「斬る」講座です。

10/3から

毎週金曜 14:00～15:30 (全6回) ※単独回受講もできます

講座番号A

10月3日(金) 第一回

藤原定家と
『百人一首』

福岡女子大学 名誉教授
今井 明

百人一首は本当に定家が作ったものなのか。田淵句美子(岩波新書『百人一首』)は、定家ではありえないと言い切った。ただ、いかにも定家を選びそうな和歌が並んでいる。その「定家らしさ」がクセモノで、問題なのだ。

講座番号B

10月10日(金) 第二回

月を詠む歌
—「傾く月」「有明の月」

福岡女子大学 名誉教授
月野 文子

「月」は形状とその位置によって時間を表現することが可能である。このことを意識しつつ、字づらの解釈を越えて、月を詠み込む意図、其処に隠された真意(恨み辛み、皮肉…)等を探ってみる。

講座番号C

10月17日(金) 第三回

「さびしさ」の「さ」など
一名詞化接尾語を楽しむ

国際教養学科 教授
坂本 浩一

古代日本人は「さびしい」気持ちを「さびしさ」と名詞化するなど多様な表現を楽しみ 世に遺してくれた。表現豊かな名詞化接尾語は 現代においても「み」が大活躍して注目されるなど 実に楽しい話題に満ちている。

講座番号D

10月24日(金) 第四回

後鳥羽院・順徳院と
『百人一首』

福岡女子大学 名誉教授
今井 明

百人一首の最後を飾るのは、後鳥羽院・順徳院である。ふたりは百人一首に自分の和歌が選ばれていることを知っていたのか。定家との人間関係も絡んでくるので厄介だ。帝王亡きあとの、京・鎌倉政権の状況も視野に入れて考える。

講座番号E

10月31日(金) 第五回

『百人一首』の
「名所」追跡

国際教養学科 教授
大久保 順子

『百人一首』の中の「末の松山」や「沖の石」など、詠まれる地名・歌枕や名所は、歌が現代まで愛好される要因の一つでもある。ことばの働きと「空間」の性質、後の時代への影響についても探してみたい。

講座番号F

11月7日(金) 第六回

流れに浮かぶ紅葉を
詠む歌

福岡女子大学 名誉教授
月野 文子

歌の舞台が羈旅歌の「立田山」から屏風絵の「竜田川」へと変化して、紅葉の表現は想像の世界でデフォルメされていく。漢語表現(黄葉/紅葉/錦葉)が及ぼした印象や「見立て」「題詠」についても触れる。

申込方法 Eメール、はがき、電話のいずれかで、受講される方の以下の情報を、地域連携センターへお知らせください。

- (1)希望講座番号：1～5(公開講座)、A～F(公開講座・特別講座シリーズ)
(2)氏名(ふりがな) (3)郵便番号・住所 (4)電話番号 (5)年齢 (6)Eメールアドレス(お持ちの方)

※受講票の発行・郵送はありません。当日、会場の受付に直接お越しいただき、受講料をお支払いください。

※当日のキャンセル連絡は不要です。

- ・性別・年齢問わず受講できます。
- ・お越しの際は、公共交通機関をご利用ください。学内に十分な駐車スペースはありません。
- ・受講生による講義の録画・録音・写真撮影はご遠慮ください。
- ・講師や他の受講生に迷惑となるような行為、講座の進行を妨げるような行為があった場合は、受講をお断りすることがあります。このような場合でも、受講料は返金しません。
- ・受講中の盗難、通学途中の疾病、その他の事故について、本学は一切責任を負いません。

●お申込み・お問い合わせ先 福岡女子大学 地域連携センター

Eメール c-renkei4@fwu.ac.jp 住所 〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1-1-1
電話 092-661-2728(直通) 電話受付：平日9～17時(ただし12～13時を除く)

※ご提供いただいた個人情報は、公開講座の実施・運営、福岡女子大学からのご案内等に使用させていただきます。他の目的には使用いたしません。

車両正門



HP

会場

福岡女子大学
地域連携センター
会場は、福銀ATMが入った建屋の2階です。

正門

「小倉百人一首」短歌を斬る」

受講料(税込) 一回500円
会場 福岡女子大学
地域連携センター2階
セミナー室2

後援

福岡県教育委員会
福岡市教育委員会



2025年度 福岡女子大学 公開講座・特別講座シリーズ